

<東京都隊友会墨田支部長就任にあたって>

コロナ禍の最中、梅雨そして向暑の季節を迎えておりますが、会員の皆様にはご健勝でお過ごしのことと拝察致します。

私は、今年度の総会で墨田支部長を拝命致しました飯田です。大桃前支部長の後を受け、微力ながら墨田支部の発展のため尽力してまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。



さて、墨田支部は平成25年11月の創設以来8年目を迎え、本年3月31日現在で38名の会員（正会員24名、特別会員14名）を擁する支部となりました。墨田支部の特質として、区内に自衛隊の部隊・機関等が存在しないため自衛隊と区民との関わりが希薄であり、隊友会としての活動や会員の獲得も難しいということがあります。そのような中であって墨田支部は、自衛隊行事や区の防災訓練への参加及び地本の広報活動への協力等を実施するとともに、区役所防災課危機管理専門員への退職自衛官の採用及び自衛官募集活動への区役所の協力推進等の募集援護協力においても成果を上げることができ、着実に歩みを進めることができました。

しかしながら、昨年から続くコロナ禍により自衛隊や地域の行事は大部分が中止となり、墨田支部においても総会、懇親会の中止等、支部活動は大きな影響を受けました。

今後は、コロナ禍の収束状況を考慮しつつまずは墨田支部の活動を元の状態に回復させ、そして、国民と自衛隊の架け橋として相互理解の向上に資する活動並びに我が国の平和と安全及び地域社会の健全な発展に貢献する活動に注力していきたいと考えます。また、これらの活動の基盤となる会員同士の懇親と団結の強化にも尽力する所存です。

支部長としては勿論のこと、8名の役員一同力を合わせて支部運営に当たりますので、会員の皆様には一層のご指導とご鞭撻並びに積極的なご協力のほどお願い致します。

最後になりましたが、コロナ禍の早期終息を願いますとともに、会員の皆様におかれましては健康に留意され益々のご活躍をお祈り申し上げます。

令和3年6月吉日

公益社団法人隊友会 東京都隊友会墨田支部
支部長 飯田 克幸

<略歴>

- 1997年(昭和52年)3月 防衛大学校卒業(第21期)、航空自衛隊入隊
主として戦闘機操縦士及び指揮官・幕僚として勤務
- 2002年(平成14年)8月 航空幕僚監部 人事教育部 教育課長
- 2004年(平成16年)4月 第3輸送航空隊司令 兼ねて 美保基地司令
- 2006年(平成18年)3月 航空幕僚監部 防衛部 次期戦闘機企画室長
- 2007年(平成19年)7月 飛行開発実験団司令
- 2009年(平成21年)3月 西部航空方面隊副司令官
- 2011年(平成23年)8月 航空自衛隊退職
- 2012年(平成24年)1月～2020年(令和2年)3月 株式会社ダイセル 特機事業部 顧問
- 2020年(令和2年)6月～現在 KPMGコンサルティング株式会社 勤務